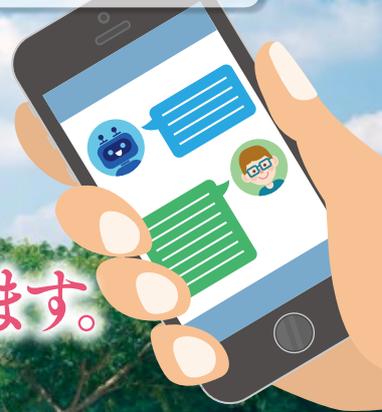




巻頭言

Chat GPT や SDGs、 世の中はどんどんと変わっていきます。 その変化に対応した対策が求められています。



コスモスグループ会長
医療法人コスモス理事長 清水 健

新年度を迎えはや2カ月が経過しました。今年度入社して頂いた職員に対して深く感謝申し上げますとともに、私共の法人グループに入職しておめでとうと申し上げます。

春の大型連休中、職員の皆様には高齢者介護のため出勤して頂きご苦労様でした。深く御礼申し上げます。5月8日連休明けから、感染症5類となり、マスク着用も、自由となり、行動制限もなくなりました。しかし県内コロナ感染者は毎日数百人おり、高齢者は数人の死亡が確認されているのが現状であります。

当施設は高齢者介護施設であり、感染者がでるクラスターとなり重症化の可能性が大きいので職員の皆様はマスクの着用、三密を避け、手指消毒を続けていただきたいと思います。ご協力お願い申し上げます。

職員の皆様が発症した場合、16日間はマスク着用、5日間は外出自粛、熱が下がってから24時間まで待機をして頂きたいと思えます。

このような状況下では大変恐縮ですが、ここ数年間コスモスグループの懇談会を中止していましたが、6月16日にホテル国際21で行いました。二百数十人が参加いたしました。

* * * * *

さて、最近問題になっていることを申し上げます。

世はまさに少子高齢化社会となっております。高齢化社会への対策として

私達グループは介護施設の運営で社会に貢献していますが、少子化に対しては十分な対応がなされていません。今年の出生率は女性一人当たり1.26人と減少し2070年には人口10人に一人は外国人となると想定されています。早急な対策が必要です。

さらに最近AIが発達し将来地球はAIにより破滅すると言われていきます。Z世代、ChatGPT、SDGsなど新しい言葉が使われています。SDGsには17項目の重要目標が入っていて、その中で重要なものに地球温暖化対策、自由平等、少子化問題などがあります。最近ではさらにLGBTという言葉が議論され、性の差別をなくすなど、人権問題が大きく取り上げられています。

私達もこれらに対応した対策を行ってまいります。

さらに私達の法人グループの運営に関しましては、情報の収集、分析、決断という方式を取り入れ、さらに主体的事業に付加価値をつけていくことが求められています。小さい事ではありますが、トレーラーハウスにカフェをつくりご利用者の憩いの場を提供することをはじめました。こんな小さなことでも施設の付加価値を上げることに繋がっていると思っております。

世の中どんどん変わっていきます。私達もこれからはこの変化に対応して世の中に対応していききたいと思います。

20年表彰者

- 安藤めぐみ (GH長野)
- 建部 美央 (長野デイケア)
- 新村美恵子 (ヘルパーステーション)
- 倉島 勇治 (GH長野)
- 駒村由美子 (さいなみ)
- 金箱 功二 (GHあもり)
- 浅川 隆志 (久米路荘)
- 小山 里奈 (有料篠ノ井)



20年勤続者を代表して、さいなみデイケア建部美央さんがスピーチを行なった

10年表彰者

- | | |
|------------------|-----------------|
| 福澤 有紀 (クリニック) | 堀内 君子 (定期巡回) |
| 青木 史 (クリニック) | 徳武久美子 (老健長野) |
| 福島ゆかり (GHさいなみ) | 新田 宮可 (老健長野) |
| 小林けさ子 (GHさいなみ) | 岩下たか子 (GH篠ノ井) |
| 山崎ゆみ子 (さいなみ) | 西澤 啓子 (GH篠ノ井) |
| 柳澤 梢 (さいなみ) | 小岩井政也 (サ高住稲里) |
| 鈴木 圭介 (さいなみ) | 柳澤 久雄 (給食部) |
| 田中 直美 (さいなみデイケア) | 川原 咲織 (給食部) |
| 関 和子 (介護付有料さいなみ) | 寺平 理恵 (居宅篠ノ井) |
| 柴田 章子 (コスモスDS) | 望月 健太 (コスモス苑) |
| 齋藤 愛子 (コスモスDS) | 平林 秀俊 (コスモス苑) |
| 柴澤 恵理 (コスモスDS) | 市川 宰 (こうほく) |
| 前澤 規雄 (居宅長野) | 安藤 宏美 (こうほく) |
| 篠原 恵美 (長野DS) | 一色 正行 (GHWFあもり) |
| 栗林かおり (定期巡回) | |

永年勤続表彰

コスモスグループの発展に貢献されたみなさまです。情報交換会会場にて来場者には登壇していただき表彰を行いました。



表彰者には清水理事長より直接表彰状が手渡された(10年勤続の皆さん)



新入職員紹介

今春コスモスグループへ入職された皆さんです。



矢嶋 太一

(長野デイサービスセンター)
まわりの方全員の元気や笑顔を引き出せるように頑張ります。
趣味/野球、書道



寺澤 心愛

(コスモス長野厨房)
少しでも早く仕事に慣れるように日々努力していきたいです。
趣味/お菓子作り、カフェ巡り



町田 幾美子

(コスモスプラネットあもり)
新しい環境に早く慣れて、日々誠実に仕事に取り組みたいと思います。
趣味/テニスが好きです。



塚田 梨裳

(デイサービス・プラネットあもり)
教えて頂いたことを糧に頑張りますので、よろしくお願ひします。
趣味/ビールを飲むこと。



山口 一太

(クリニック)
コスモスのメンバーとして日々精進いたします。
趣味/バスケットボール



舟崎 美月

(訪問看護)
利用者様に最善の看護ができるよう、笑顔で頑張ります。
趣味/野球観戦



グループ総職員の約3割が集結、3年ぶりに情報交換会を開催



清水剛常務理事



清水健コスモスグループ会長



豪華賞品を目の前に「リーチ!」もう直ぐビンゴの待機列



会長の周りにはすぐに人の輪ができる



会場のそこかしこに笑顔が溢れていた

6月16日(金)にホテル国際21にて情報交換会を開催しました。今回は新入職員歓迎会としてではなく、コロナ禍で疎遠になっていた他施設の職員達との交流を深めることを目的とした会として3年ぶりに開催しました。参加者は250名と多く集まりました。清水健理事長の開会のあいさつその他、特別ゲストとして長野市議会議員の塩入学様、長野県議会議員の風間辰一様、衆議院議員の若林健太様にもお越しいただき、貴重なお話を伺いました。会場では今年で勤続10年、20年を迎

えられた皆様は長きにわたってコスモスグループの発展に貢献された功績に敬意を表し花束と感謝状をお渡しし、表彰させていただきました。会の最後にはビンゴ大会を開催しました。豪華景品としては、日本酒やワイン、お米などが用意されており、当選者の方々は大喜びでした。情報交換会は盛り上がりを見せ、職員同士の絆を深めることができました。今後もコスモスグループは一丸となって福祉事業に取り組んでまいります。



コスモスのマークがかわり新装された銘板

屋根付きで雨天時も安心のデューサービス玄関



特養のエンタランスも広々としている



緑豊かな屋外の風景も感じられる明かるデューサービス



天井も高く体育館を思わせる特養の共有スペース



送迎車の駐車スペース

信州新町より、初めまして!



信州新町地区 統括責任者 最上 裕一



手が届くような場所でサホーク種のヒツジ達が遊んでいる

令和5年4月1日に信州新町にある久米路荘（特別養護老人ホーム84床・ショートステイ16床）と信州新町デイサービスセンター（利用定員30名）が長野広域連合より社会福祉法人ウエルフェアコスモスに運営移管されました。どちらの事業所も信州新町が長野市と合併する前から運営されている、非常に長い歴史のある事業所です。

この歴史ある二つの事業所がコスモスグループの一員となった事でグループにも遂に広域型の大型特養が誕生しました。

事業所は長野市街地から松本方面に向かう国道19号線沿いの長閑な場所にあり（道の駅信州新町から10分ほど松本方面に向かった所です）、建物は平屋の造りで、入所エリア・デイサービスエリア共にとても広く造られており、最初に見た時にはその広さに驚かされました。また、信州新町といえばジギスカンが有名ですが、

天気の良い日は施設の窓から放牧されたヒツジの姿が良く見えます。（良く見るというよりも、手を伸ばせば触れられるくらいの距離にヒツジがいます。）

施設で働く職員の多くが広域連合より移籍され、運営移管後も変わらず、しっかりとサービスを提供して下さっています。この春採用された職員もコスモスより異動した職員もそんな姿に刺激を受け身の引き締まる思いを感じています。

まだまだ私自身も新しい環境に慣れておらず、運営移管されたばかりで把握できていない部分も多いですが、自然が溢れ、ゆったりとした時間が流れる環境の中、日々、一生懸命頑張っている信州新町地区の事業所・職員をどうかあたたかく受け入れてくださいますようお願い申し上げます。

皆さん是非信州新町にお越しください。



天井も高く、開放感いっぱいのデューサービスセンター

ウエルフェアコスモスの5つ目の拠点として「久米路荘」ならびに併設デューサービスが開所しました。



荻原健司市長と清水健理事長の参加で運営移管式が行われた



開所式の一コマ。久米路荘の新しい看板の除幕式が行われた

特別養護老人ホーム久米路荘等 運営移管式

令和5年3月31日（金）、特別養護老人ホーム久米路荘コミュニティスペースにおいて、長野広域連合から社会福祉法人ウエルフェアコスモスへの運営移管式が執り行われました。

長野広域連合長、荻原健司市長並びに社会福祉法人ウエルフェアコスモス、清水健理事長による、公有財産引受書の引き渡し、厳かな中にも、整然と行われました。会場には、地域の代表者や家族会の代表者、入所者の皆様

も多数ご参加いただきました。そして、翌4月1日（土）、社会福祉法人ウエルフェアコスモスの5つ目の拠点として、特別養護老人ホーム久米路荘と信州新町デイサービスセンターの開所式が開催されました。

新しくコスモスグループに加わった職員やご来賓に見守られ、清水健理事長と来賓の方々による、除幕式が行われ、盛大な拍手の中で晴れやかなスタートを切りました。



緑に包まれた久米路荘の全体風景

Topics トピックス



定員 20 名には十分な広さの浴室



制服もカジュアル性を重視。デイ未経験の若いスタッフも活躍



お買い物やお散歩に便利な御厨地区

令和2年から篠ノ井会で介護施設を運営する株式会社コスモスポールスターが、グループホーム・住宅型有料老人ホームに続く3番目の介護事業所として「デイサービスセンター」を開所致しました。場所は、川中島町御厨にあり、12年前から長野電鉄が運営していた「ハートネット御厨」を事業継承させていただきました。

利用定員は20名と小規模ですが、月曜日から日曜日までの毎日営業をおこなっております。また、夜20時までのナイトサービスも実施しています。

特色としては、通常のデイサービスセンターでおこなう活動に加え、ホームヘルパーのようにデイサービス当日のお支度介助や、内服薬の管理、日々のお買い物支援（お買い物レ

ク）などにも力を入れており、また朝食の提供や夕食の提供もおこない、新たな在宅支援の拠点となるよう活動をしております。



比較的身体的重度の方でも安心してご利用いただけます



落ち着いた雰囲気のカフェ店内

■営業時間：10：30～15：30
■TEL：070-4435-5833



アプローチはスロープなので、車椅子での利用も簡単



『川中島デイサービス開所』
新しいデイの在り方への挑戦



飯綱山を眺めながらくつろぎのひと時を
「コスモスカフェ」営業中

蔵のプチカフェが、老健コスモス長野と老健コスモスさいなみの間にある公園横に移動、今春4月17日に「トレイラーハウス」で営業を開始しました。

店内からは北アルプスや飯綱山を眺望でき、くつろぎのひと時を過ごすことができます。

5月にはグループホームコスモス長野が行事「感謝の日」に利用、ご入居の皆様にもいつもとは違った雰囲気好評で、会を盛り上げるのに一役かっけていたようです。

行事やミーティングでの利用が可能です。利用には事前予約が必要です。



新任Dr.

5月に、当法人に赴任した医師 藤松 利浩

日本医大第2外科に入局した私は、心臓外科の基礎、一般外科、心臓麻酔、人工心肺を研修後、1989年にAustralia SydneyにございますRoyal Prince Alfred Hospitalの心臓外科に、現地人と同じ有給の一番下っ端の心臓外科研修医として仕事を始め、大変な苦勞の末、1991年に夢であった心臓外科医として立ち立ち、senior registra の役職をえて、週10例以上の開心術を部下を助手にして執刀することとなりました。母校の教授、先輩方、日本はじめ東アジア、東南アジアの外科医たちが見学にきてくれまして、1993年に当時日本医大第2外科教授の庄司学長から日本に帰国し、石川県能登半島にございます、恵寿総合病院で心臓外科を立ち上げるように指示があり、金沢に居を構え、心臓外科の立ち上げを私も行いました。

そして知り合わせて頂いたのが、当時金沢医科大学教授でいらっしやいました清水健理事長でした。清水先生59歳、私が36歳でした。北陸の数々の心臓外科の先生方によそ者扱いされた中、唯一先生のみが、私を応援してくれました。若手を恵寿総合病院に派遣してくださいましたし、私の手術指導の助手もやってくださいました。またわたしに金沢医科大学でdemonstration手術も施行させてくださいまして、1～2週間に1度は、金沢の片町の夜を一緒に満喫してくださいました。

その後能登半島での心臓手術数に満足できなくなり、恵寿総合病院を清水教授の医局におまかせして、先生に部下の若手先生を派遣して頂く形で、鹿児島そして千葉の松戸の病院で心臓外科の立ち上げをおこないました。Australiaと違い、多くの心臓手術を日本で行うためには、日本ではある程度人口の多い地域でしかもその地域の基幹病院でなければだめであると実感しまして、たまたまofferが沖縄県の人口密集地域の真ん中にある浦添総合病院からありまして、1997年立ち上げをさせて頂きまして、年間200例以上の開心術を行いました。

千葉の病院は、清水教授におまかせしまして、1人で浦添総合病院心臓外科をたちあげました。手術数が多いために、次々と若手の医師たちがあつまってきた

して、気が付いたら6人体制の心臓外科になりました。何もかもうまくいっているように感じる中、故郷（浜松、東京）が、恋しくなり、2002年から、松本市にあり相澤病院に赴任し、心臓外科を立ち上げ、長野県全域からヘリポートがありましたので、急性大動脈解離が集まり、大変からだを酷使しました。そんな時名古屋から松本経由で長野まで行く特急列車内で清水先生と久々の再会がありまして、清水先生が医療法人コスモスの理事長をしているとのことで、時々長野権堂での食事をご一緒することが始まりました。

しかし、何かのご縁で北海道帯広の北斗病院に2010年にやはり心臓外科立ち上げを行いました。家族が冬の長い帯広にいて鬱傾向となりまして、5年前の2018年勤務地を東京及びその周辺で心臓外科をやることにしました。コスモスに来る前に勤務していたのは、神奈川県大和市にある病院で私にとって最後の心臓血管外科部長です。

私も4000例以上の開心術の執刀をおこないましたし、そろそろゆつたりと仕事をしなくなってきたときに清水先生から有難い電話を頂き、メスを置く決心ができました。

今後は、今までとは全く違う勤務スタイルとはなりますが、まじめに患者さんを診ていけば、何とかこの地域の医療、福祉に若干でも貢献できるのではないかと、密かに考えておりました。どちらかという慣れていない仕事ですので、皆様には、迷惑をおかけすることと思いますが、ご容赦宜しくお願ひします。

プロフィール

卒業大学 日本医科大学
資格等
医学博士
日本外科学会専門医
心臓血管外科専門医/心臓血管外科指導責任者
Overseas FRACS(Fellow of Royal Australian College of Surgeons)
日本冠動脈外科学会評議員
日本AHVS/OPCAB学会世話人
心臓血管外科国際会員、アジア心臓血管外科学会会員
四川省人民医院名誉教授



Topics トピックス



ベッドのそばに見守りカメラが設置されている。カメラの映像はスマホで確認できる。

令和5年3月〜4月にコスモス内で業務改善報告会を行いました。
さいなみでは今回、昨年度から導入した「見守りカメラシステム」を発表するテーマとして統一し、各フロアに分かれて研究していくという形式をとりました。各フロアごとにアンケートを実施し、業務の効率化の効果や課題を分析しました。また他のフロアと情報を共有することで、見守りカメラシステムの改善点や展望を明確にしました。
今後さらにより見守りカメラシステムの構築にむけて、取り組んでいきたいと考えています。

「見守りカメラシステム」導入から1年 業務改善報告会で 効果や課題を報告

「ゴッドハンド愛の誓い」新装版発刊

清水健理事長の処女作「ゴッドハンド愛の誓い」が、出版社「22世紀アート」より、表紙を新たに出版されることになりました。今回は電子書籍版も用意されています。また「人は宇宙から来て宇宙に帰る」は改訂版の発行が、3冊目の著作「コスモスの咲く道」は、増刷が決定しています。



表彰状を手にする
大久保ジョアナさん

大久保ジョアナさん 人命救助で表彰！

5月9日、人命救助により、サ高住コスモスプラネットあもりの介護士大久保ジョアナさんが、長野県中央警察署にて表彰されました。遡ること1月ほど前、カンカンカ切で動けなくなっている女性を発



見。すでに男性が助けに入っていたが、どうにも動かせないようす。そこで、すぐさま助けに入り、間一髪踏切から引きぎり出すことに成功したそうです。

大久保さんは、今年の介護福祉士試験に一発で合格、日本語も堪能なフリーピン出身の介護士。「当たり前前」のことをしただけ、まさか表彰されるなんてびっくりです。表彰式は介護福祉士試験よりずっと緊張しました」と話していた。

編集室から



コスモスに新たに藤松利浩医師が赴任されました。先生は静岡県出身で心臓血管外科医として活躍されて清水理事長さんの御縁でこのたび当施設に来られました。これでコスモスの医師団は6名となりました。

ここ数年中止されておりましたコスモスグループの情報交換会が市内のホテルで盛大に行われました。当日200名を超える職員が出席しましたが、業務の都合で参加できなかった職員の方々には次回の出席を期待しています。

猛暑の続く中、全国の警戒アラートに長野県も仲間入りしております。地球温暖化でなく、地球沸騰化だという人もおります。職員の皆様には十分水分補給してこの暑さを乗り切りましょう。

(勝田)